

別紙4 データ要件及び連携要件一覧

1 本別紙の位置付け

- (1) 本別紙は、旭川市次世代窓口「旭川モデル」における業務フェーズを前提として、各システム間で発生するデータ連携の構造を整理するものである。
- (2) 受託者は、本別紙を基礎として、各システムの設計、構築及び連携を行うものとする。

2 用語

- (1) 本表における「正本」とは、当該データの正式な管理主体をいう。
- (2) 本表における「連携元／連携先」には、システムのほか、連携基盤、中間DB連携機能その他必要な機能ブロックを含む。
- (3) 本別紙における「基幹系システム」とは、本市が利用する住民記録、戸籍、保険、年金、福祉その他各種業務システムをいう。具体的な対象システムの例は、別紙4別表「連携対象システム一覧（参考）」のとおりとする。

3 記載及び確定の考え方

- (1) 個人情報を含む連携については、「データ概要」欄において、当該連携で取り扱うデータの種別及び代表項目が分かるよう記載するものとする。
- (2) 連携方式、データ形式、詳細項目定義その他の技術的実装方法は、受託者の提案によるものとし、本別紙に定める連携構造及び業務フェーズを満たすことを前提とする。
- (3) 実際の連携対象システム、対象データ及び対象手続は、対象業務、業務適合性、既存システムの対応可否その他の条件を踏まえ、本市と受託者の協議により確定するものとする。

4 申請管理機能に関する前提

- (1) 現時点において本市には独立した申請管理システムは存在せず、申請管理機能は電子審査システム機能に内包して実現することを基本とする。
- (2) 将来、本市が別途申請管理システムを導入する場合には、手続単位で当該システムを経由する構成へ切替可能なものとする。
- (3) 同一手続における基幹系システムへの最終反映経路は、一系統とする。

No	業務区分	連携名称	連携元 ※機能・システム	→	連携先 ※機能・システム	データ名称	データ概要	補足	連携タイミング	連携方式（提案による）	データ領域 (LGWAN/INT/ BCL/マイナ)	個人情報 含有	正本（SoR）	受託者作業範囲
1	業務①	発券指示情報提供	AIコンシェルジュ機能	→	既存発券機システム (参考：(株)ベッセル社製) (API公開可)	発券指示情報	発券機において発券処理を行うために必要な「窓口区分、受付種別、発券指示」	AIコンシェルジュ機能の問診結果に応じて、既存発券機に対し発券指示を行う。 ※既存発券機システムは本業務の調達対象外。既存事業者との協議を前提に連携設計、接続調整及び試験を行う。	発券意思確定後	既存IF活用又はAPI連携等（提案による）	INT→発券機系ネットワーク	無	AIコンシェルジュ機能	連携機能の設計・構築・テスト
2	業務①	来庁受付情報提供	AIコンシェルジュ機能	→	CRMシステム機能	来庁者受付用データ	CRMシステム機能において来庁者受付情報を管理するために必要な「設問回答、対象手続、自由記述、回答日時、発券番号、窓口区分、発券日時、住民基本情報、チェックリスト等」	AIコンシェルジュ機能が収集した問診情報、発券情報、住民情報、チェックリストを来庁者受付用データとしてCRMシステム機能に提供する。	発券番号取得後	API、メッセージ連携、DB連携等（提案による）	INT→BCL	有	CRMシステム機能	連携機能の設計・構築・テスト
3	業務①	発券番号等提供	既存発券機システム (参考：(株)ベッセル社製) (API公開可)	→	AIコンシェルジュ機能	受付番号・窓口区分情報	AIコンシェルジュ機能において来庁者受付情報を生成するために必要な「発券番号、窓口区分、発券日時」	既存発券機で発券した結果をAIコンシェルジュ機能が取得し、来庁者受付用データの構成要素として用いる。 ※既存発券機システムは本業務の調達対象外。既存事業者との協議を前提に連携設計、接続調整及び試験を行う。	発券時	既存IF活用又はAPI連携等（提案による）	発券機系ネットワーク→INT	無	既存発券機	既存IF確認・連携設計・実装
4	業務①	本人同意・本人確認結果提供	AIコンシェルジュ機能	→	中間DB機能	本人同意・本人確認結果情報	住民情報取得及び設問省略の前提となる「本人同意の有無、本人確認結果、確認日時」	本人同意及び本人確認の結果を中間DB機能側へ提供する。	同意取得時	既存IF活用又はAPI連携等（提案による）	INT→BCL	有	AIコンシェルジュ機能	連携設計
5	業務①	住民情報提供	中間DB機能	→	AIコンシェルジュ機能	住民情報（設問省略・表示用）	AIコンシェルジュ機能において設問省略、所有情報表示及び案内精緻化を行うために必要な「氏名、住所、生年月日等の住民基本情報」	中間DB機能が保持する住民情報をAIコンシェルジュ機能が取得し、設問省略及び表示情報生成に用いる。	問診時同意取得後	API、メッセージ連携、DB連携等（提案による）	BCL→INT	有	基幹系システム	連携機能の設計・構築・テスト
6	業務①	チェックリスト生成用ナレッジ参照	電子マニュアル管理システム (又はナレッジ管理基盤)	→	AIコンシェルジュ機能	チェックリスト生成用ナレッジ情報	職員が受付時に確認するチェックリストを生成するために必要な「必要手続、必要書類、注意点、確認項目、判断基準」	電子マニュアル等のナレッジをAIコンシェルジュ機能が参照し、来庁者受付用データに含めるチェックリストの生成に用いる。	問診完了時	DB参照、API等（提案による）	INT	無	電子マニュアル管理システム（又はナレッジ管理基盤）	参照機能設計・構築
7	業務①	ナレッジ参照	市公式ホームページ（公開情報）及び電子マニュアル管理システム	→	AIコンシェルジュ機能	案内用ナレッジ情報	AIコンシェルジュ機能が適切な案内を行うために必要な「手続案内、FAQ、必要書類、受付時間、窓口案内」	市公式ホームページ及び電子マニュアル管理システムの情報をAIコンシェルジュ機能が参照し、回答生成の根拠情報として用いる。	回答生成時	API連携又はクロール等（提案による）	INT	無	市公式ホームページ、電子マニュアル管理システム	参照機能設計・構築
8	共通	住民情報提供	基幹系システム	→	連携AP	住民属性・業務情報	連携APを経由して各機能で利用するために必要な「氏名、住所、生年月日等の住民属性情報並びに国民健康保険、介護保険など対象手続に応じて必要となる業務情報」	基幹系システムが保持する住民属性・業務情報を連携APへ提供し、後続の各機能で利用可能な状態とする。	定期	ファイル連携（受託後に協議のうえ決定）	マイナンバー→BCL	有	基幹系システム	（連携AP構築は受託者）
9	業務①	審査対象登録	既存オンラインフォーム	→	電子審査システム機能	オンライン申請情報	電子審査において審査対象を登録するために必要な「申請者情報、申請種別、申請内容、添付情報、受付日時」	既存オンラインフォームの申請情報を電子審査へ登録し、審査対象データとして取り込む。	審査開始時	API、メッセージ連携、DB連携等（提案による）	INTorLGWAN→BCL	有	電子審査システム機能	連携機能設計・構築
10	共通	審査結果提供	電子審査システム機能	→	基幹系システム	審査結果情報	基幹系システムにおいて審査結果を反映するために必要な「審査結果、判定理由、補正要否、審査完了日時」	電子審査で生成した審査結果を基幹系システムへ提供し、基幹側での後続処理に用いる。	任意	ファイル連携（受託後に協議のうえ決定）	BCL→マイナンバー	有	電子審査システム機能	既存IF確認・連携テスト
11	共通	住民情報反映	連携AP	→	中間DB機能	住民情報	中間DB機能において各機能で利用するために必要な「氏名、住所、生年月日等を含む住民情報ファイル」	連携APが受領した住民情報ファイルを中間DB機能へ反映し、各機能が参照可能な状態とする。	定期	ファイル連携	マイナンバー→BCL	有	基幹系システム	連携機能構築